

居合道部未来検討会広報Gr
第 35 号
令和 6年11月16日(土)



居合道部だより

編集発行 未来検討会
発行責任者 伊藤 政敏

無段と初段の勇氣ある 9名の選手が大会を盛り上げました

にそ誘ば げて加で無 段は三(チ た七段六全 た熱長第選 し参演名タ浦演
感支のいかこて活全はし段居(、段一 出 。・が、劍指 。戦の二を受た。加武、市武支
謝部様気のく躍員二た・初道(、初段一ム場 。九古中連定 火の合試し。を四そ、新大会対
申指に軽の大れしチ名、初段と(、初段一ム場 。い本大一先 はぶで場も同 盛名五段ト、大
上者り大員のをし回ムし、の始な(、初段一ム場 。も剣の二、二 切十山第組 開九上選 催十の手
ま日つを支的。大要。小加てて初(、初段一ム場 。ら連二、段三 五、一、正合 一高四
す頃あ体部の 会の 中選二お段(、初段一ム場 。い居段三 五、一、正合 一高四
のり験の 盛手 生が未ま(、初段一ム場 。し合か・以 五、一、正合 一高四
ごます仲始 盛手 生が未ま(、初段一ム場 。し合か・以 五、一、正合 一高四
指する間め りと の九満す(、初段一ム場 。し合か・以 五、一、正合 一高四
導。をた 上し 参名の。(、初段一ム場 。し合か・以 五、一、正合 一高四

第四回茨城県居合道支部对抗大会並びに高段者演武大会
に、この大会を通じて、多くの選手が、居合道の魅力を体験し、居合道への興味をもちました。また、大会を通じて、選手同士の交流も深まりました。今後も、居合道の普及と発展に努めます。

新治トレーニングセンター(土浦市)

選手

審判



くわにし了たにのにい複 選と ま様今
おらお上致 。多重はたのはた回数続手関演すの
願なかげしお大責、だ回いから東武。今
いれまますし様ごお判ま分け一段め越最
致ごますし。たで協願員し。列らた。強
ま力て今、盛心を頂、大会武演段。化
す。何本もか。うき大会場の武先し各訓
。卒年、らうき大会場の武先し各訓
よ同各感ちにし運係員生て段
ろ様支謝にし。営
し変部申終 営員生て段

第4回 茨城県居合道支部对抗大会 入賞者

奨励賞 (取手支部)



10歳

14歳

	チーム名	先鋒	中堅	大将
優勝	日立	後藤宗友	山縣 優	長峰千津子
準優勝	守谷A	宇佐見稔則	宇佐見優樹	古谷武士
第三位	古河A	佐藤洋平	倉持 昇	高野郁美
第三位	古河B		秋葉尚子	若林美咲枝
敢闘賞	水戸	長島 敦	安附 徹	永田 尚
敢闘賞	下妻A	仁庵	渡辺 純	小口賢治
敢闘賞	土浦A	三上裕之	野田英志	大内徳人
敢闘賞	守谷B	横山智裕	成島智洋	古谷きよみ
奨励賞 (小中学生)	取手	尾塔雅治		
	取手	尾塔美緒		

優勝 日立



準優勝 守谷 A



三位 古河 A



三位 古河 B



敢闘賞 水戸



敢闘賞 下妻 A



敢闘賞 土浦 A



敢闘賞 守谷 B

